

目次

第1章 概要	1
1.1 前置き	1
1.2 主な特徴	1
1.3 技術的なパラメータ	2
第2章 はじめに	3
2.1 フロントパネル	3
2.2 リアパネル	4
2.4 ハードウェアインストール	5
2.4.1 HDDインストール	5
2.4.2 カメラとモニターへの接続	5
第3章 基本的な作動	6
3.1 セットアップウィザード	6
3.2 システムログイン	7
3.3 ライブビュー	7
3.4 ライブコントロールバー	8
3.5 再生	9
3.6 メインメニュー	10
3.6.1 基本設定	10
3.6.2 再生とバックアップ	16
3.6.3 アップグレードとメンテナンス	19
3.6.4 録画とスケジュール	21
3.6.5 アラームとスケジュール	25
3.6.6 詳細設定	30
3.6.7 QRコードと情報	33
第4章 遠隔監視	34
4.1 ネットワーク	34
4.1.1 with P2P	34
第5章 携帯監視	37

注記:

- ◆ この DVR の電力供給は DC12V アダプターによって提供されます、ご使用になる前に電力出力を確認してください。
- ◆ 雨が当たる場所や湿気がある場所に、DVR を置かないでください。
- ◆ 激しい振動が起こる場所で、使用しないでください。
- ◆ 高温になりうる場所で、DVR を使用しないでください。
- ◆ DVR は換気の良い場所で使用し、こまめに掃除をして下さい。
- ◆ DVR のバックパネルは、冷却するために、壁から 15cm 以上離して置いて下さい。
- ◆ DVR は、その技術仕様によって温度、湿気と電圧の下で働かなければなりません。
- ◆ ガスを生じるかもしれない腐食性の化学製品のある所で DVR を使用しないでください。
- ◆ 適当な基礎は、作動の間、保証されなければなりません。
- ◆ DVR は、他の装置との適当な接続を確実にするために使用します。
- ◆ より長い時間録画するには HDD 容量を大きい物に変えて下さい。

第 1 章 概要

1.1 前置き

この製品は、消費者向けの4-チャンネル720P リアルタイム・ネットワーク DVR です。そして、最も先進の SOC 技術と方法をコード化している標準的な H. 264を採用しています。画質がより高く、ネットワーク伝達効果はより良いです。そして、システムはより安定しています。この製品は、スマートな設計と高度な製造プロセスのもとで作られています。ネットワークに接続し、店舗、スーパーマーケット、学校（ホテル）、カフェ、など、離れた場所でもリアルタイム再生できます。

1.2 主な特徴

- ◎ H. 264 ビデオ圧縮フォーマット
- ◎ 録画モード、マニュアル、スケジュール、アラーム記録
- ◎ 4-チャンネル同時再生
- ◎ バックアップ（U S Bフラッシュメモリー、ネットワーク）
- ◎ データ・バックアップ USB2.0
- ◎ 多機能、レコーディング、再生、モニター、バックアップとネットワーク
- ◎ 携帯電話監視
- ◎ イベント分類と正確な時間検索と再生
- ◎ U S Bインターフェース

1.3 技術的なパラメータ

特徴	記述
基本ソフト	Embedded LINUX OS
ビデオ圧縮	H. 264
ビデオ入力	4 channels AHD
ビデオ出力	HDMI
音声入力/出力	1-ch/4-ch RCA 入力 1-ch RCA 出力
表示	1/4/チャンネル
多重操作	ライブ, レコーディング, ネットワーク, 携帯電話監視
録画モード	タイマー/マニュアル/動体検知/警報
録画フレーム	PAL : 25fps NTSC : 30fps
録画品質	最も高い、より高い、中間の、低い、より低い、最も低い
記録	720P/D1/CIF フレーム率は、調節可能です
記録再生	1/4/8/16 は、同時に再生を向けます
バックアップ	USBフラッシュドライブ、動かされたハードディスク、ネットワーク、ファイルでのバックアップ、時間までのバックアップ
PTZ control	Support
PTZ プロトコル	PELCO-D, PELCO-P
PIP	Support
ズーム	Support
HDD	Support 1/ 2 SATA HDD, capacity to 4T
ネットワークとプロトコル	1 RJ-45 10/100M TCP/IP、DHCP、DNS、DDNS、UPNP、NTP
IE ブラウザ	Support
クライアントソフトウェア	Support
Dual stream	Support (メインと第二のインターチェンジ)
グループプレー	5つのユーザー・オンライン・アクセス
複数言語	Support
携帯電話監視	アンドロイド、iphone
QR コード	Support
P2P cloud	Support
DDNS	ドメイン名
マウス・インターフェイス	USB2.0
バックアップ・インターフェイス	USB2.0
リモコン	Support (Support controller ID matching)
ユーザー権限	ユーザー権限分布
電源	DC12V 3A/5A
温度	0°C-50°C
湿気	10%-90%

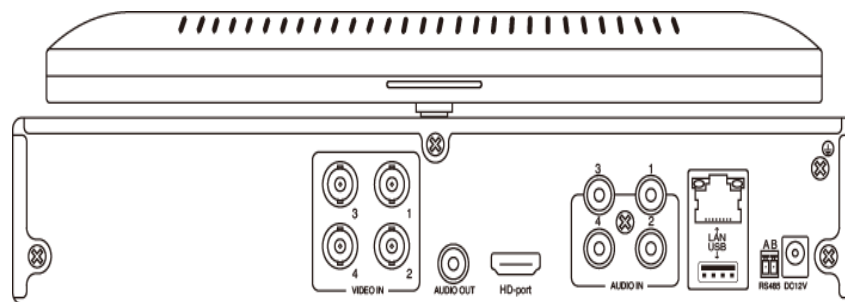
第2章 はじめに

2.1 フロントパネル



NO.	Name	Description
1	電源ボタン	電源スイッチボタン（モニター用、レコーダー用）
2	USB	USB 接続

2.2 リアパネル



NO	Name	Description
1	VIDEO IN	映像入力端子
2	AUDIO IN	音声入力端子
3	AUDIO OUT	音声出力端子
4	HDPORT	HDM出力端子
5	LAN	LANケーブル接続端子
6	RS485	PTZ用 RS485端子
7	DC12V	電源入力端子
8	USB	USB接続

2.4 ハードウェアインストール

2.4.1 HDD インストール (取り付け済)

- (1) DVR のふたを開けて、HDD をブラケットに取り付けてください。
- (2) HDD データとパワーケーブルを HDD に接続してください。
- (3) HDD をケースに取り付けるために、ネジを締めてください。
- (4) カバーをロックしてください。

2.4.2 カメラとモニターへの接続

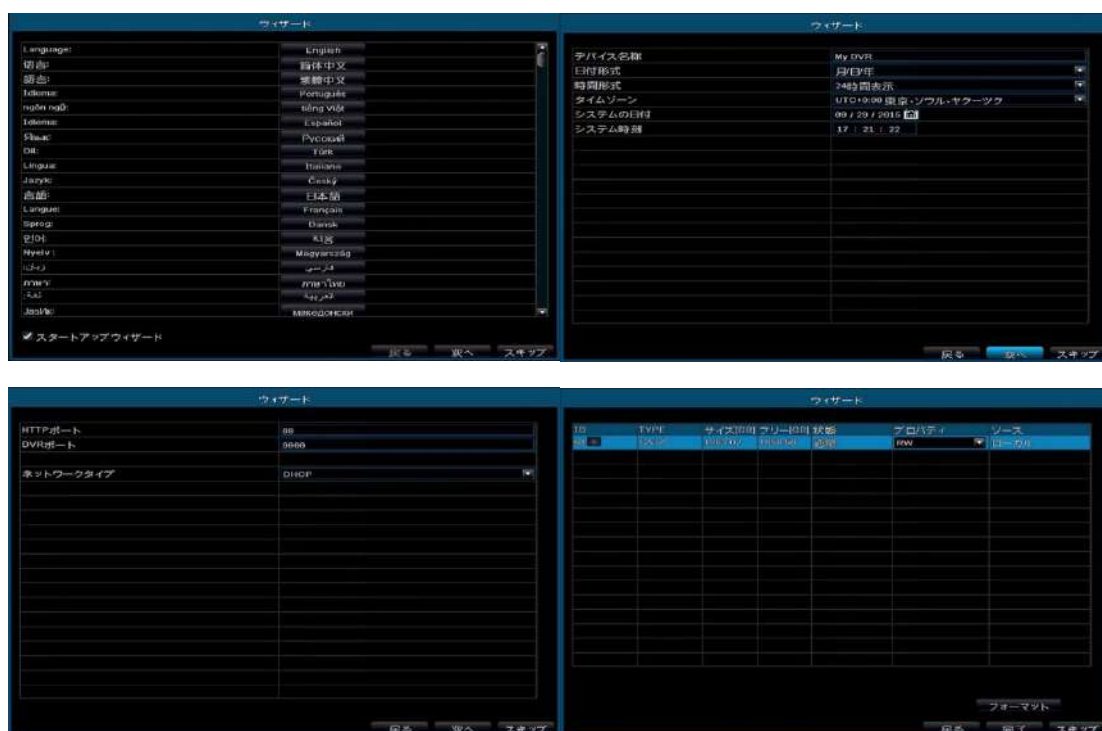
AHD 映像入力にカメラの信号を BNC ケーブルとつないで、モニター (バックパネル数字を参照) への BNC と、AHD 映像出力の信号をつないでください。

PTZ カメラを使用する場合は RS485 A(+) と B(-)をつないでください

第三章 基本的な作動

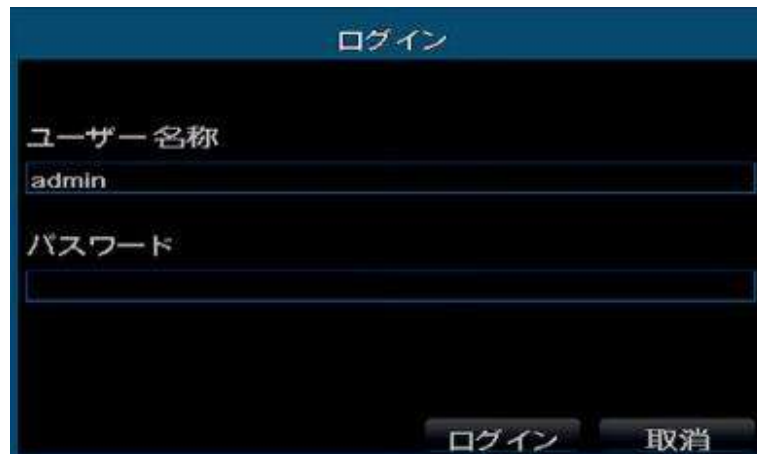
3.1 セットアップウィザード

1. DVR のバックパネルに、DC 12V の出力プラグを電力ポートに接続してください。
2. 電源プラグをコンセントに接続してください。
3. Power スイッチは、押し込むと電源が入ります（明りがついています）。
4. システム・スタートアップの後、セットアップ・ウィザードを始めてください。
5. 基本的なパラメータ（例えば、デバイス名、言語、日付時間、その他）を構成します。
6. DVR がルータによってインターネットに接続するならば、ネットワーク・パラメータは構成されなければなりません。
7. 最後のステップで、ビデオが提出する保存を望むならば、あなたは HDD をフォーマットしなければなりません。
8. 上記のステップとクリックが適用するすべてを終えたあと、は標準でレコーディングを始めます。



3.2 システムログイン

初期設定 ユーザーネーム: **admin** パスワード: 0000 0000



ログイン

ユーザー名称
admin

パスワード

ログイン 取消

3.3 ライブビュー

緑色のアイコン：手動録画

青色のアイコン：常時録画

黄色のアイコン：モーション録画



3.4 ライブコントロールバー

マウスを1回右クリックするとコントロールバーが出ます。



メインメニュー：メインメニュー

1*1：1画面

▲：チャンネル選択

2*2：4画面

PIP：表示中、他チャンネルを小さい画面で表示します

SEQ：シーケンスモード

拡大：ズーム

サウンド：音声調節

PTZ：PTZ ドーム・カメラを設定します。

1. プリセット：決められた場所にカメラを動かしたい時設定します



2. クルーズ：本製品には対応しません




3. トラック：本製品には対応しません



スナップショット：ボタンを押すと、画像が撮れます。(1画面のみ)

画像はデータ検索のサーチで探せます。

録画：録画開始/停止

移動：を左クリックしたままマウスを動かすと、コントロールバーを好きな位置へ移動させることができます。

3.5 再生



- 1 一時停止
- 2 停止
- 3 ファイル再生
- 4 早送り 1/4 倍 1/2 倍 2 倍 4 倍 8 倍 16 倍
- 5 巻戻し 1/4 倍 1/2 倍 2 倍 4 倍 8 倍 16 倍
- 6 1 画面
- 7 4 画面
- 8 ファイルタイプ
- 9- 10 前後ファイル選択
- 11 デジタルズーム
- 12 色調整
- 13 スナップショット
- 14 録画ファイル編集
- 15 録画ファイル保存
- 16 再生中の音声 ON/OFF
- 17 隠す
- 18 再生終了

3.6 メインメニュー

3.6.1 基本設定

メニュー：システム、時刻、DST、ライブ設定、モニター、マスク

3.6.1.1 システム

メニュー：デバイス名称、ビデオ形式、パスワードチェック、時間、スタートアップウィザード、ユーザー、モニター、言語、ログアウト、メンテナンス



デバイス名称: デバイス名

ビデオ形式: Pal/ NTSC

パスワードチェック: ユーザー名とパスワードの確認を求めます。

時間を表示: 時間の表示 ON/OFF

スタートアップウィザード: ウィザード情報

最大オンライン数: 0 から 9 の間で設定

モニター解像度:

VGA (1280*720, 1280*800, 1280*1024, 1024*768, 800*600, 1336*768, 1440*900)

HDMI (1920*1080)

言語: 言語選択

自動ログアウト: 30s, 60s, 180s, 300s 自動ロック時間を設定

動きがなければ自動ログアウトします。

自動メンテナンスサイクル: メンテナンスを行う曜日が設定できます

自動メンテナンス時間: メンテナンスを行う時間が設定できます

3.6.1.2 時間

時刻、日付、表示、タイムゾーンの設定をします。

初期設定は GMT タイムゾーンです、正しいタイムゾーンを選んで下さい

(例：日本 GMT+9：00)。



3. 6. 1. 3 DST (サマータイム)

選択 DST、月/週/日/時間を設定しサマータイムを設定します



3.1.6.4 ライブ設定

チャンネル名称

チャンネル名をクリックしてください、キーボードが現れます。

「シフト」をクリックすると大文字、小文字の変換ができます

チャンネル名称変更できます

表示

カメラ名の表示の ON/OFF ができます

色彩

色彩調整ができます

ポジション

カメラ名の表示位置を調整ができます

マウスでドラッグし位置を変更してください

色

カメラ名表示の白が設定ができます



3.1.6.5 モニター

表示モードオプション：単画面

シーケンス時間：次のチャンネルへ表示切換間隔



3.1.6.6 マスク

マスク：最大3つのマスクエリアを設定できます。

エリア設定：表示画像に入って、隠したいエリアで左ドラッグして、隠したいエリア全体を覆ってください

クリアを押すとマスクエリアを削除できます



エリア設定



3.6.2 再生とバックアップ

3.6.2.1 再生

時間

- 1:再生をクリックすると、その時刻の録画記録が再生できます
- 2: チャンネルと表示モードを選んでください。カレンダーの色がついている日付は録画記録があることを意味します。
- 3: 再生したい日付を選んで、「検索」をクリックし時間を選んで、再生してください。

注意:

VGA800*600 で画面表示しているときカレンダーが右に隠れています
クリックしてカレンダーを表示させてください



イベント

- 1: 再生をクリックすると、その時刻の録画記録が再生できます
- 2: 「サーチ」、イベント情報はイベント・リストボックスで示されます、再生にイベント・ファイルをダブルクリックしてください。



ファイル

- 1: サーチを押すとイベント情報は、ファイル・リストボックスで示されます。
日付を選ぶことができます。
- 2: バックアップを押すと 選ばれたファイルのバックアップを取ることができます。
- 3: 再生ファイルをダブルクリックして下さい。



3.6.2.2 バックアップ

USB フラッシュメモリーによるファイルとインターネットでのバックアップができます

1: USB 記憶装置を挿入してください

2: 開始時間と終了時間、チャンネルを選択して、サーチを押して下さい。

データ情報はリストボックスで示されます。

3: 1つのデータをクリックするか、複数を選んでバックアップをクリックしてください

4: バックアップ情報では、ユーザーはファイル情報をチェックすることができます



ファイル数を確認してください

サイズやストレージメディア空き容量を確認後

ファイルタイプを AVI に変更してください

スタートをクリックするとバックアップが開始されます

完了したら バックアップ完了と出ますので確定を押し終了してください



3.6.2.3 ディスク

ハードディスクの情報が見れます



3.6.3 アップグレードとメンテナンス

3.6.3.1 アップグレード

手順

1. USB フラッシュメモリーをフォーマットします。
2. zip ファイルを展開してください。
3. USB フラッシュメモリーにフォルダなしですべてのファームウェア・ファイルを置いてください。
4. USB フラッシュメモリーを DVR に挿入してください。
5. DVR の電源を切ってください。
6. DVR の電源を入れてください。再起動。
7. ファームウェアが検出されます。

追記： グレードアップしている間、数分かかります。



3.6.3.2 インポート/エクスポート

USBフラッシュメモリーに設定データを取り出すことができます。

またUSBフラッシュメモリーからDVRにデータを入れることも出来ます。



3.6.3.3 管理者設定

メニュー：初期設定(初期化)、ログアウト、シャットダウン



3.6.4 録画とスケジュール

3.6.4.1 録画

「録画」をクリックしてください、以下のように表示されます。



有効: 「録画」、チャンネルの「オーディオ」の設定

一括設定したい場合は「全て」をクリックして設定してください。

ビットレート: 解像度、フレーム数、エンコード、画質と最大ビットレートを選ぶことができます。

一括設定したい場合は「全て」をクリックして設定してください。

初期化を押すと、初期設定の状態になります。



注意: 録画ファイルサイズはビットレートに依存しています、ビットレートがより大きいほど、多くの記憶装置を必要とします。

bitrate	each ch/hour	each ch/day
256Kbs	112M	2688M
384Kbs	168M	4032M
512Kbs	224M	5376M
768Kbs (CIF)	336M	8064M
1024Kbs (HD1/WCIF)	448M	10752M
1280Kbs (WHD1)	560M	13440M
1536Kbs (D1)	772M	18528M
1792Kbs (WD1)	784M	18816M
2048Kbs (720P)	996M	23904M

時間

1. **事前記録時間**: イベントが起こる前
2. **事後記録時間**: イベントが起こった後
10/15/20/30/60/120/180/300 秒
3. **期間切れ**: 録画ファイル保存有効期間の設定。
セッティング時間を越えた時、ファイルは、削除されます。



OSD: カメラ名称とタイムスタンプの位置を設定できます。
 カメラ名称、タイムスタンプを、左クリックしたまま好きな位置に移動できます。
 初期化を選択すると、初期設定に戻ります。



上書き録画: HDDの容量がいっぱいであるとき上書き録画にチェックが入っていれば古いデータから上書きをします
 初期化を選択すると、初期設定に戻ります。



3.6.4.2 録画計画

録画計画： 曜日ごとのスケジュールが設定できます

1つの枠が1時間です

常時録画したい曜日、時間帯に青く色をつけてください

色の付いていない時間帯は録画をしない時間帯です

追加：記録予定を加えます

削除：選ばれた予定を削除します

各チャンネルごとに設定を行ってください



モーション： 曜日ごとのスケジュールが設定できます

1つの枠が1時間です

モーション録画したい曜日、時間帯に黄色をつけてください

色の付いていない時間帯は録画をしない時間帯です

追加：記録予定を加えます

削除：選ばれた予定を削除します

各チャンネルごとに設定を行ってください



3.6.4.3 配信設定

インターネットを通じて映像を見るときの設定です
初期化を押すと、初期状態に戻ります。

注意： 画質とフレーム数を選択後、残りの CIF フレーム数を示します。



3.6.5 アラームとスケジュール

メニュー：モーション、ロス、その他、出力



3.6.5.1 モーション

モーションとモーションスケジュール

モーション： 持続時間、動作の種類、エリア設定



一括設定する場合は、全てを選択し、設定して下さい。

動作の種類



アラーム

ブザー： ブザーON/OFF

フルスクリーン表示： 動きを見つけた時のフルスクリーン設定 ON/OFF

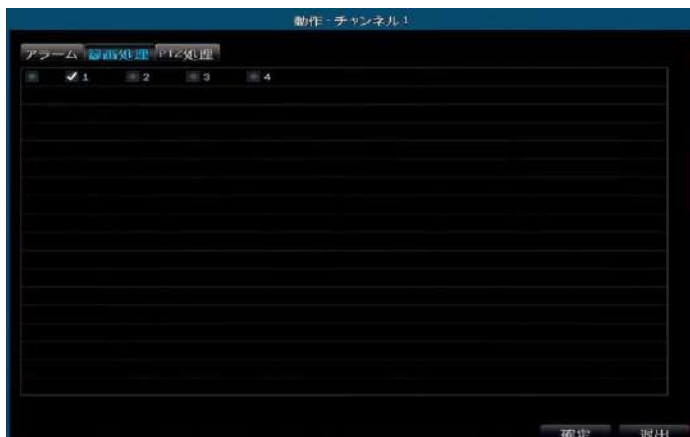
アラーム出力：アラーム出力の ON/OFF

Eメール：E-MAIL を送ります

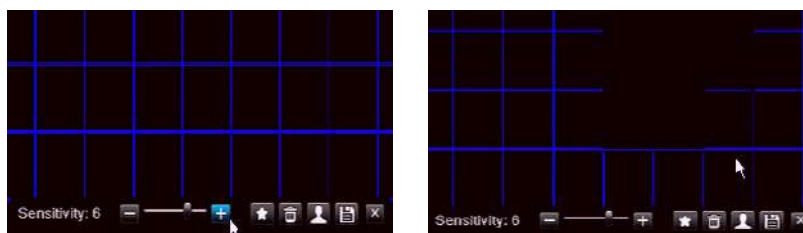
FTP： 本製品には対応しません。

スナップショット： チャンネルを選んでください、「E-MAIL」がクリックされると添付して送ります

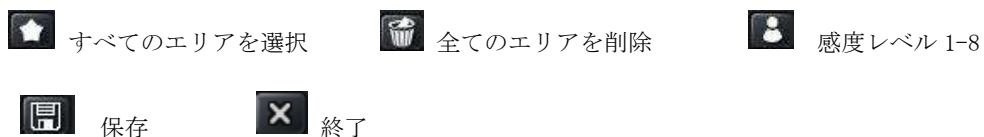
録画処理：必要チャンネルをクリックしてください。



エリア設定



エリア設定：色の枠に囲われていないエリアは検知除外エリアです



モーションスケジュール：曜日ごとのスケジュールが設定できます

1つの枠が1時間です

モーション検知したい曜日、時間帯に黄色をつけてください

色の付いていない時間帯は検知をしない時間帯です

追加：記録予定を加えます

削除：選ばれた予定を削除します

各チャンネルごとに設定を行ってください



3.6.5.2 ロス



動作の種類を選択すると下記のようにウインドウがポップアップします



アラーム処理を選択します

ブザー、フルスクリーン表示、アラーム出力、Eメール、スナップショット

3.6.5.4 その他

ディスク容量が一杯になったときや IP アドレスの競合、接続異常が起きた時の動作を設定できます

アラーム処理を選択します

ブザー、フルスクリーン表示、アラーム出力、E マール、スナップショット



3.6.5.5 出力

ブザー: ブザー接続期間を設定します

5秒、10秒、20秒、30秒、60秒、120秒から設定できます



3.6.6 詳細設定

メニュー：ネットワーク、Eメール、DDNS、FTP、PTZ、ユーザー、ブロックリスト
ネットワーク

HTTPポート：初期設定:80

DVRポート：初期設定 9000

UPNP:UPNP 機能を ON/OFF できます

ネットワークタイプ: STATIC, DHCP, PPPOE



Eメール

SMTP サーバー:プロバイダーから取得したメールアカウントの SMTP サーバーを入力してください

受信者の E メールアドレス: 3つの異なるメールアドレスを入れることができます。

スナップショット数:添付ファイル数 1

スナップショット周期: 時間間隔をセットしてください。



DDNS: DYNDNS、NO-IP、などの DDNS が利用できます
 お客様ご自身で 対象のサイトにアクセスし登録してください
 登録の方法はサポート対象外になります



FTP: 本製品には対応しません



PTZ:パンチルトズーム機能の付いたカメラを接続した時操作できます

アドレス : 1-255

ボーレート : カメラのボーレートに合わせて設定してください

プロトコル: カメラのプロトコルに合わせて設定してください



ユーザー : ユーザーアカウントの管理ができます

パスワードの変更や追加ができます



3.6.7 QRコードと情報

3.6.7.1 QRコード

スマートフォンにレコーダー用アプリをインストールしQRコードをを読み取り接続できます



システム: システム情報を表示します

イベント: イベント情報を表示します

ログ: ログ情報を表示します

ネットワーク: IP アドレスなどの情報を表示します

P2P ID は赤枠ないの文字を確認してください



オンライン: オンラインユーザーの情報を表示します

第4章 遠隔監視

4.1 ネットワーク

4.1.1 with P2P

本製品は P2P 機能を利用して PC での監視ができます
UID を確認してください

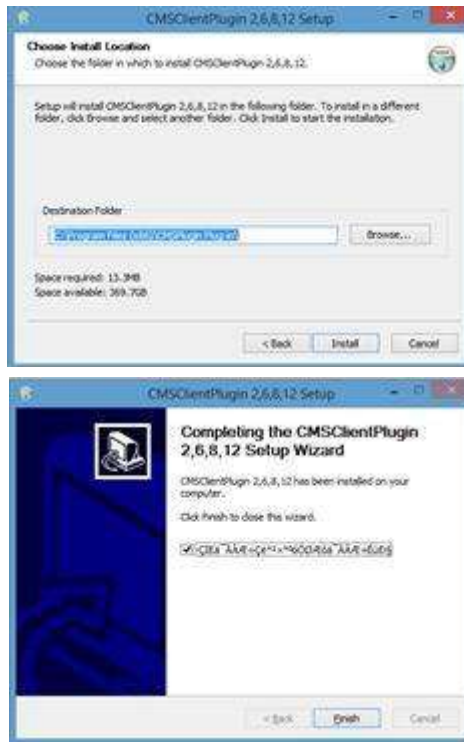


QRコード	HTTPポート	80
システム	DVRポート	9000
イベント	IPアドレス	192.168.001.100
	サブネットマスク	255.255.255.000
ログ	ゲートウェイ	192.168.001.001
	プライマリーDNSサーバー	192.168.001.001
ネットワーク	セカンダリーDNSサーバー	008.008.008.008
オンライン	ネットワークアプローチ	DHCP
	状態	切断
	DDNS	切断
	MAC	14-90-90-0A-33-73
	UID (P2PのID)	J1a-8ru-lZJ-p
	Cloud	切断

更新

<http://www.easyconfigure.com> に
インターネットエクスプローラでアクセスしてください
その後「ActiveX」をインストールしてください





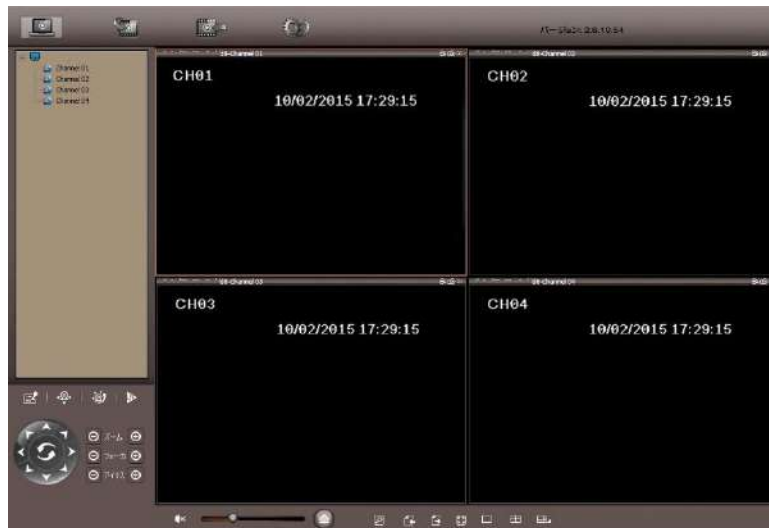
- **P2P Login:** P2P ID を本体 QR コード ネットワークを参照し入力してください
ユーザー名 “admin”, パスワード: “0000 0000” で 「ログイン」 してください



-



ライブビュー:



Key	Name
	ライブ
	リモート再生
	ローカル再生
	設定

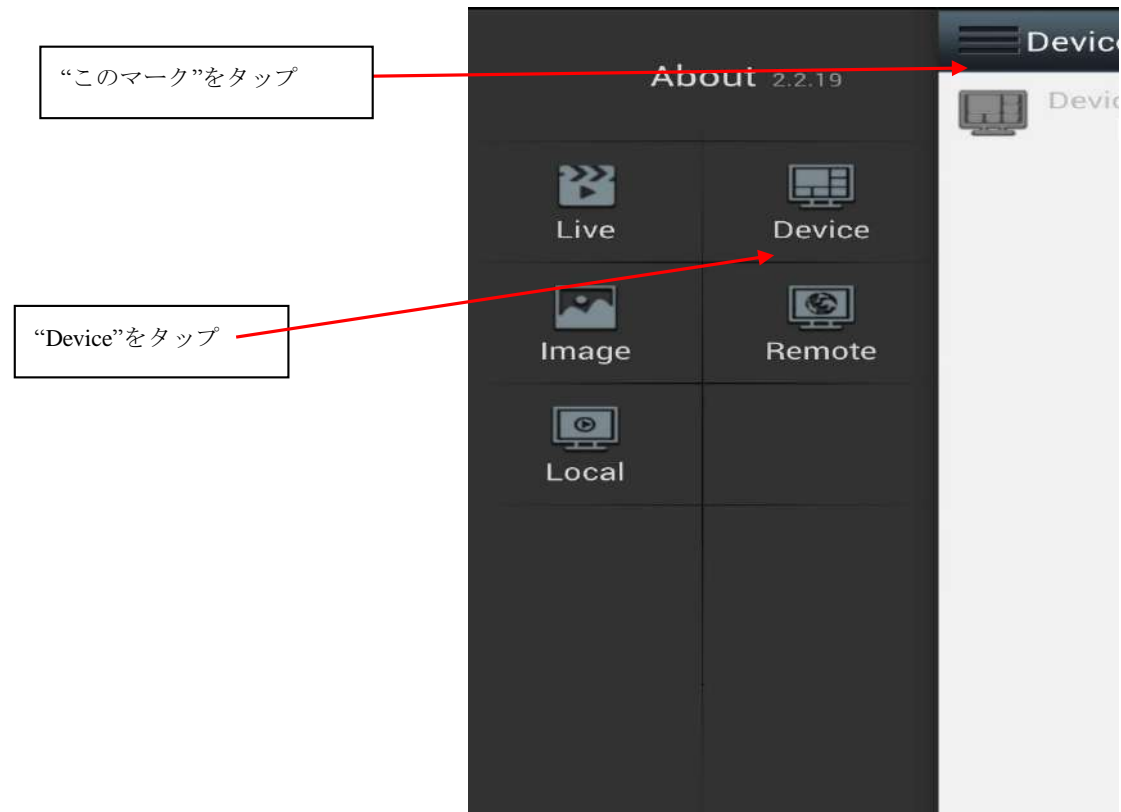
リモート再生

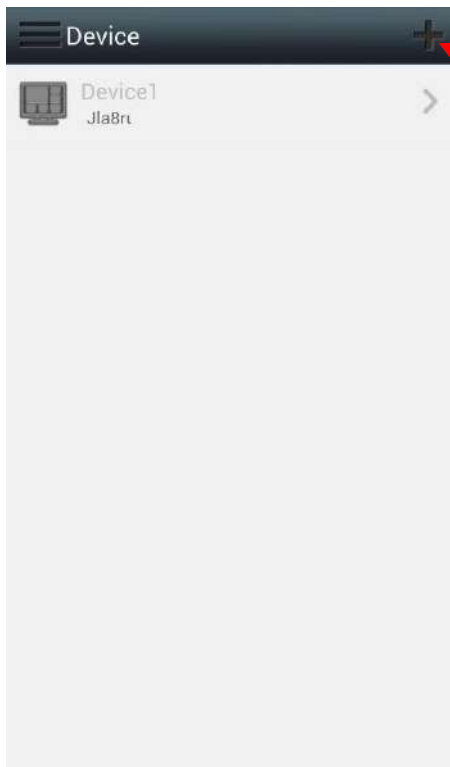


第5章 携帯監視

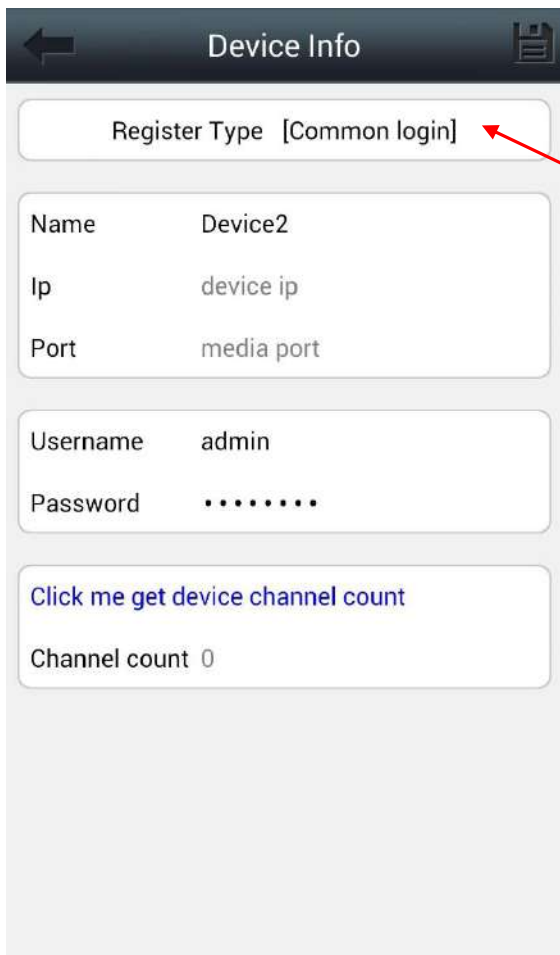
アンドロイドの例です

1. “VIDEDEFENCEV2” を Google Play 又は App Store でダウンロードして下さい

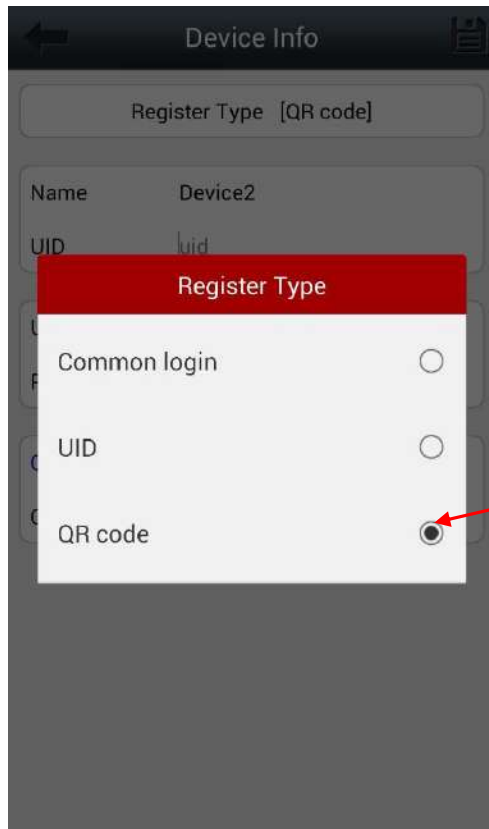




“+”をタップ



“REGISTERTYPE”をタップ



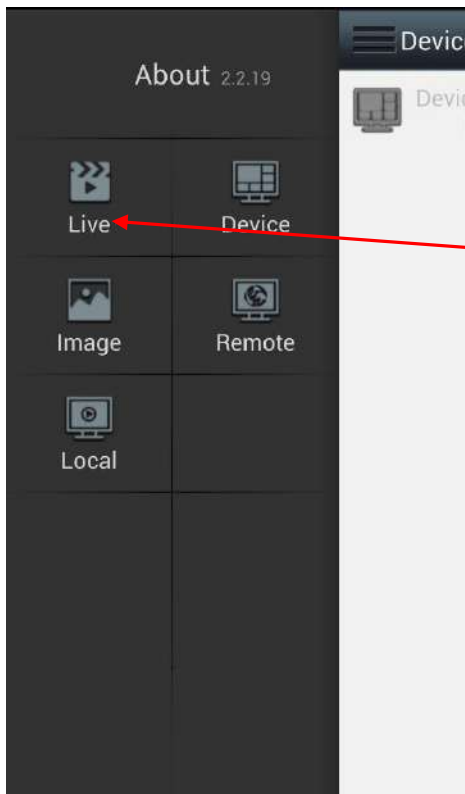
“QR コード”をタップ



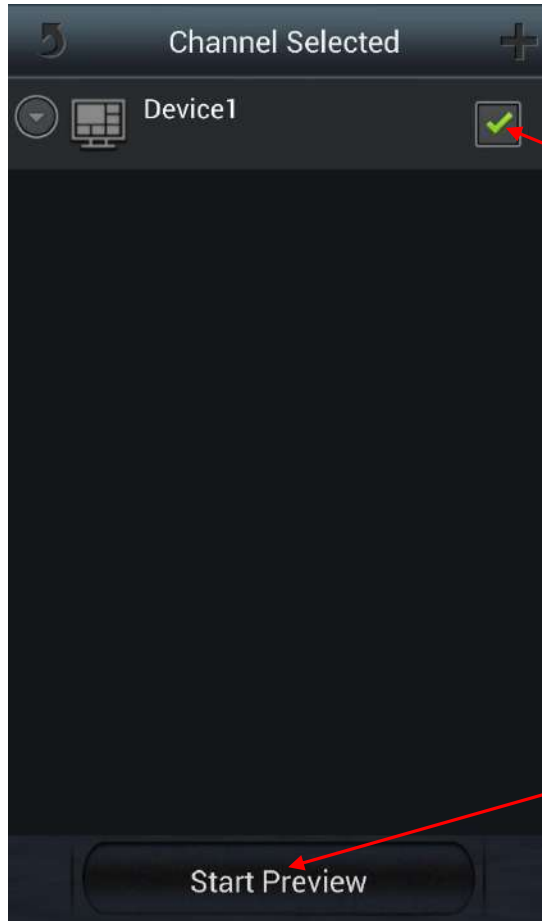
レコーダー本体の QR コードを表示してください



“Done”をタップ



“Live”をタップ



“チェックボックス”をタップ

“START PREVIEW”を
タップ

映像が見れば完了です